

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 和 笑作成日: 平成 24 年 03 月 28 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	人権尊重	職員の人権を尊重し、生き生きと働ける職場環境で、充実した介護サービスの提供ができる工夫に取り組む。	職員の休憩室や休憩時間を、交代で取りながら、リフレッシュした感覚の中で、やる気を持って仕事に取り組む姿勢と、環境整備を充実していく。	12ヶ月
2	37	災害対策	防災訓練を年2回以上実施しているが、併設のデイサービスや宅老所との、協働作業や、職員間の役割、非常用機器の使い方等、連携して取り組んでいく。	非常災害時の近隣住民の協力は重要で、日常的に住民と交流を図り、信頼関係を築き、いざという時の協力体制を構築していく。また、非常用備品や、非常用食料品の充実を図っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。